



学びの広場

**平成30年度北秋田市文化祭
出演団体・出品作品の募集**
 問合せ 文化係 ☎62・6618

平成30年度北秋田市文化祭の開催にあたり、演示出演団体、展示出品作品を募集します。
 希望される方は、市民ふれあいプラザまたは各地区公民館にある申込書に記入のうえ、申し込みください。

◆会場・日時
 《演示部門》北秋田市文化会館
 10月27日(土)～10月28日(日)
 《展示部門》市民ふれあいプラザ
 10月27日(土)～10月29日(月)

◆演示出演団体募集
 《内容》グループによる
 伝統芸能・舞台芸能

◆展示出品作品募集
 《内容》市在住の個人およびグループの作品
 《出品制限》希望のスペースや出展数により調整します。

◆申込締切(両部門共通)
 8月20日(月)

◆申込先
 生涯学習課文化係
 (市民ふれあいプラザ内)
 ☎62・6618 長 ☎62・1130

伊勢堂岱縄文館をジュニアボランティアガイドがご案内します
 問合せ 文化係 ☎62・6618

期間 8月4日(土)～19日(日)
 時間 9時～16時
 ※8月6日(月)は縄文館休館です。
 ※都合により案内できない場合があります。

浜辺の歌音楽館第95回定期演奏会
 問合せ 浜辺の歌音楽館 ☎72・3014

◆西六郷少年少女合唱団コンサート
 日本の少年少女合唱団の先駆けの「西六」が7年ぶりに来館。美しいハーモニーを奏でます。(入場無料)

日時 8月20日(月) 18時30分
 会場 浜辺の歌音楽館
 出演 西六郷少年少女合唱団
 浜辺の歌少年少女合唱団

『木精くえこ』第61号作品募集
 問合せ 森吉公民館 ☎72・3259

体験談、エッセイ、伝聞、詩、小説、短歌、川柳などのジャンルや、作品の長さは問いません。
 対象 北秋田市在住または出身の方
 原稿 手書きの場合は原稿用紙
 パソコンの場合は「Word」A4
 締切 11月30日(金)
 ※作品にはタイトル、著者名(ペンネーム)を付記し「住所」「氏名」「連絡先電話番号」を添えてお申込ください。



■公民館活動 ■生涯学習 ■文化振興 ■学校 ■スポーツ

～地域で学び、活動する皆さんを応援します～

北秋田市教育委員会

学びの広場

生菓子の形成を体験
 ～阿仁公民館「和菓子づくり講座」～

阿仁公民館定期講座「和菓子づくり講座」が6月からスタートし、受講生20人が和菓子づくりを学びました。
 講師の三ヶ田咲江さん(大館市・三ヶ田製粉所)の指導のもと、第1回目は練りきり和菓子に挑戦しました。練りきり作りは、こし餡に好みの色素を混ぜ、丸く伸ばしながら形づくって仕上げます。
 参加した受講生は「どんな形にしようかな」とあれこれ迷い、夢中になって作りました。完成後は、初めて作った練りきりの出来栄に「容器に入れる

とお店で買ってきたようだ」とお互いに感想を話し合うなど、和やかな雰囲気の間が見られました。



▲練りきり和菓子の形づくりをする参加者

鹿角の戊辰戦争を尋ねて
 ～合川地方史研究会と行く移動講座～

合川公民館「合川地方史研究会と行く移動講座」が6月21日に行われ、18人が鹿角から見た戊辰戦争について学びました。
 この日は、鹿角市「鹿角民俗資料館」や「先人顕彰館」、「仁叟寺」、大館市「大館郷土博物館」の4か所で視察研修を行いました。
 このうち、郷土の先覚者が展示されている「先人顕彰館」での見学では、企画展「戊辰戦争の中の鹿角～150年の時を越えて～」において、館長から現代の戦場記者と言われる田中北嶺が描いた「戊辰

役図絵」や、鹿角から見た戊辰戦争やその時代背景について説明を受けました。



▲館長の案内で企画展を見学する参加者

第13回北秋田市 民俗芸能大会
 ～民俗芸能の魅力を披露～

【出演団体】
 ▽飯田川鷺舞保存会(潟上市)
 ▽根子番楽保存会
 ▽綴子大太鼓上町保存会
 ▽今泉駒踊り郷土芸能保存会

【日時】 8月19日(日)
 開場:13時/開演:13時30分
 【会場】 北秋田市文化会館
 【問合せ】 生涯学習課文化係 ☎62-6618

入場無料

未来・紡ぎ人 ④

このコーナーでは、地域の未来を時間をかけてつくりあげている(紡ぐ)方々を紹介しています。

○根子番楽保存会
 会長 佐藤昭夫さん(根子)

◇どのような活動をしていますか。
 国の重要無形民俗文化財に指定されている根子番楽の保存会は、現在、大人は26人で活動しています。伝承のために毎週水曜日を練習日に、冬季も欠かさず練習しています。

公開は年に一度、8月14日に根子番楽伝承館で公開しており、今年も10月にも特別公開があります。また、今年1月には国立劇場(東京都)で、大きな反響をいただきました。今後は、8月19日に「北秋田市民俗芸能大会」、9月16日に由利本荘市で、10月7日には仙北市で開催される「新・秋田の行

事」に出演する予定です。
 ◇活動をしてうれしかったことは、根子番楽は一時期、舞手が少なく、公演できない時期がありました。私も30歳代に演目の一つ「曾我兄弟」を初めて踊りました。皆さんに番楽のすばらしさを知ってもらったことが、うれしいです。

◇番楽のすばらしさを伝えるために、どのような工夫をしていますか。
 まずは番楽を伝承することが大切です。昔、女性は番楽に関わることはなかったですが、今は笛などの重要な役割を担っています。また、現在の根子集落は少子化の影響もあり、小学生は1人ですが、阿仁合や上小阿仁の子どもにも練習にきてもらっています。

◇根子番楽を観たことのない方にPRを。
 根子番楽はテンポが速く、舞が激しいことが特徴で、見どころです。今年も、根子出身の小学生が「鞍馬」でデビューし、初舞台の小学生も多いです。ぜひ子どもたちの活躍もみてほしいです。

根子番楽は毎年8月14日午後7時30分から根子番楽伝承館で公開しています。(無料)ぜひご覧ください。